

2020 CSR報告書

環境活動レポート



 **KYODOH**
株式会社 共同土木

経営ビジョンと企業概要

経営ビジョン

当社は、廃棄物を通じた資源循環システムの運営及びエネルギーや再生資源の生産等の事業活動により以下のことを実現します。

1. 社会における役割と事業を永続させる責任
2. 環境の保護
3. ガバナンスの強化
4. 環境パフォーマンスの向上
5. 美化・緑化の推進

企業概要

商号

株式会社 共同土木

設立

昭和 48 年 6 月
(創業昭和 40 年 4 月)

事業内容

産業廃棄物収集運搬業
産業廃棄物処分業、他

資本金

5,000 万円

代表者

代表取締役 内田 耕太郎

本社

〒362-016
埼玉県上尾市原新町 26 番 1
TEL 048-771-7973

東京中間処理工場

〒136-0075
東京都江東区新砂三丁目 11 番31号
TEL 03-5635-2016

千葉中間処理工場

〒265-0053
千葉県千葉市若葉区野呂町 1662 番 1
TEL 043-228-887

埼玉中間処理工場

〒344-0123
埼玉県春日部市永沼 612 番 1
TEL 050-3540-1586

印西整備事業所

〒270-1325
千葉県印西市竹袋字弥治右工門台 210 番 10
TEL 0476-42-5851

袖ヶ浦積替保管施設(海上輸送基地)

〒299-0268
千葉県袖ヶ浦市南袖
31 番地の一部

環境保全ネットワーク



埼玉中間処理工場

アクセス

東武野田線 藤の牛島駅 徒歩15分

処理品目

がれき類、ガラス陶磁器くず



東京中間処理工場

アクセス

東京メトロ東西線 南砂町駅 車5分

処理品目

がれき類、ガラス陶磁器くず、廃プラスチック、紙くず、木くず、繊維くず

積替保管

石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物(蛍光灯・電池) 電池



千葉中間処理工場

アクセス

JR外房線 菅田駅 車10分

処理品目

がれき類、ガラス陶磁器くず、廃プラスチック、紙くず、木くず、繊維くず

積替保管

石綿含有産業廃棄物 水銀使用製品産業廃棄物(蛍光灯・電池)



袖ヶ浦積替保管施設

モーダルシフト(海上輸送基地)

アクセス

JR内房線 袖ヶ浦駅 車10分

積替保管

がれき類、ガラス陶磁器くず、廃プラスチック類、金属くず、石綿含有産業廃棄物



事業活動に伴う環境への負荷と負荷低減への取り組み

事業活動に伴う環境への負荷

当社では、環境マネジメントシステム運用の中で、事業活動に伴うエネルギー量の把握と管理を行い、環境負荷低減に繋がる活動を積極的に取り組んでいます。

INPUT

エネルギー使用量

電力

2019年	2,425.3 Mwh
2018年	2,476.6 Mwh
2017年	2,811.4 Mwh

軽油

2019年	1,151.1 kℓ
2018年	1,301.7 kℓ
2017年	1,403.9 kℓ

ガソリン

2019年	46.2 kℓ
2018年	44.1 kℓ
2017年	53.9 kℓ

事業活動

収集運搬量

2019年	82,327.5 t
2018年	95,198.8 t
2017年	100,275.3 t

中間処理量

2019年	142,843.8 t
2018年	179,826.7 t
2017年	246,351.8 t

リサイクル率の推移

2019年	84.8 %
2018年	90.5 %
2017年	92.6 %

OUTPUT

外部環境への排出

CO₂排出量

2019年	4,493.4 t
2018年	4,907.0 t
2017年	5,389.0 t

再生利用委託(有価含む)

2019年	109,795.2 t
2018年	150,225.0 t
2017年	215,678.7 t

焼却処理委託

2019年	11,465.5 t
2018年	12,603.5 t
2017年	12,616.3 t

最終処分委託

2019年	21,583.1 t
2018年	16,998.2 t
2017年	18,056.8 t



低公害車輛の導入

特定特殊自動車排ガス基準適合車37台、平成27年度燃費基準達成車輛を62台、ハイブリッド車を導入し、CO₂排出量の抑制と燃料使用量の削減に取り組んでいます。



デマンド監視システム

処理処理工場にて、デマンド監視システムを導入し、電力の把握を行い、電力ピーク時の電力使用量削減を行っています。



埋立処分量削減への取り組み

全長70mの手選別ラインを3基設け、廃棄物の分別強化を実施しています。

リサイクル品の行方

当社の中間処理工場にあつめられた廃棄物は、選別、破碎、圧縮され品目に応じて適切に処理された後、リサイクル品として生まれ変わります。土木資材や、バイオマス発電の燃料、製品の原料など様々なところで再利用されています。

土木資材

(再生碎石(RC40)・再生砂)

生産量: **41,570.8 t**



コンクリートくずは、破碎し、再生碎石、再生砂にします。これらは、建設業者等で路盤材や埋め戻し材としてリサイクルされます。

バイオマス発電燃料

(木質チップ)

生産量: **9,220 t**



木くずは、破碎し木質チップにします。主に、バイオマス発電の燃料として利用されます。

鉄・非鉄原料

生産量: **4,414.1 t**



金属くずは、選別、破碎などを行い、鉄・アルミ・銅などに分別します。分別後、圧縮し、製鉄メーカーや非鉄メーカー等で製鉄・非鉄原料としてリサイクルされます。

廃棄物発電・ サーマルリサイクル燃料

生産量: **11,465.5 t**



混合廃棄物を選別機(風力選別、振動選別)で選別し、比重が軽いものを可燃物として、圧縮処理を行います。廃棄物発電施設や熱回収を行う施設で、燃料として使用されます。

RPF製造施設

生産量: **6,361.9 t**



混合廃棄物を選別機にて選別処理した後、手選別にて再選別を行い、RPF施設搬出用製品として圧縮処理を行います。RPF施設で、固形燃料へと生まれ変わります。

製紙原料

生産量: **404.7 t**



ダンボール等の紙類は、異物を取り除き、圧縮処理を行います。主に、製紙メーカーで製紙原料としてリサイクルされます。

プラスチック原料

生産量: **886.2 t**



特定の素材の廃プラスチック類は、破碎や圧縮処理を行い、プラスチックメーカー等で、製品の原料としてリサイクルされます。

環境活動

優良産廃処理業者認定制度

一部の自治体より、優良産廃認定制度を認定されました。他の許可に関しても、随時、認定手続きを行っております。



工場見学

当社の工場見学では、廃棄物を安全に適正処理する工程を見て実感していただけるよう、見学ルートを設定し、廃棄物の保管状況や処理施設を見学していただいております。また、製造された製品も展示スペースにて展示しております。

(※当日の天候などで、見学ルートを変更する場合がございます。)

平成31年度見学人数:245名

たくさんの方にご来工頂きありがとうございます。

二次処理先の定期視察を実施

当社が処理委託した廃棄物が、安全に適正処理される過程を確認する為、定期的に二次処理先の視察を行っております。



排出事業者と協力し、ゼロエミッション活動を実施

当社は、排出事業者と協力し、ゼロエミッション活動を実施しています。



分別指導の実施

分別保管場の整備

埼玉県 安全運転管理業務 表彰

埼玉工場において、安全運転管理業務を推進した結果、交通事故防止についての表彰を受けました。



エコキャップ回収

エコキャップを回収させていただいております。本年度は、排出事業者の方のご協力もあり、多くのエコキャップを回収する事ができました。



エコキャップ回収実績	17万個以上(414kg以上)
ポリオワクチン相当	206人以上
CO ₂ 排出量換算	約1,057kg相当

第29回廃棄物循環資源学会

第29回廃棄物資源循環学会が行われ、建設廃棄物協同組合・処理技術研究会として、『建設混合廃棄物の選別残さと主な建設廃材における有機汚濁性の検証（第2報）』と題し、ポスター発表を行い、『優秀ポスター賞』を受賞しました(当社の社員も協力し、受賞いたしました)。最終成果物として、一冊の本としてまとめました。



寄付金(ボランティアベンダー)

- ①東日本義援金(さわやか福祉財団)
金額 : 206,961円(累計)
- ②緑の募金(東京緑化委員会)
金額 : 196,915円(累計)
- ③青い羽根募金(日本水難救済会)
金額 : 8,422円(今年度より運用)
- ④ピンクリボン募金(日本対ガン協会)
金額 : 7,596円(今年度より運用)

環境教育・訓練の積極的实施 AEDの設置

定期的に、関係法令における講習会やAED訓練等を実施し、社員教育を行っています。また、各工場にAEDを設置し、安全対策に勤めています。

資格取得補助制度も充実させており、資格取得希望者には、資格取得時の資金を補助させていただいております。



資格取得者

破碎・リサイクル施設技術管理士	11名
フォークリフト運転技能士	33名
車両系建設機械(整地等)運転技能者	39名
小型移動式クレーン運転員1t以上5t未満	14名
玉掛技能者(1t以上)	17名
防火管理者 甲種	1名
ガス溶接技能	7名
アーク溶接技術	6名
救命技能認定	14名

事業概要

収集運搬体性 (運搬車輛:計 106 台)

株式会社 共同土木

2020年5月1日 現在

〈産業廃棄物収集運搬業の用に供する運搬車に係る低公害車の導入の状況〉

1.産業廃棄物収集運搬業の用に供する運搬車に係る低排出ガス車の導入状況

運搬車の排ガスレベル	台数(割合)	
全保有台数	106	(100.0 %)
① 平成5年から平成16年の規制適合車	10	(9.4 %)
② 平成12年基準低排出ガス車 良☆	0	(0.0 %)
③ 平成12年基準低排出ガス車 優☆☆	0	(0.0 %)
④ 平成12年基準低排出ガス車 超☆☆☆	0	(0.0 %)
⑤ 平成12年基準超低PM排出ディーゼル車☆☆☆	2	(1.9 %)
⑥ 平成12年基準超低PM排出ディーゼル車☆☆☆☆	1	(0.9 %)
⑦ 平成17年規制適合車	1	(0.9 %)
⑧ 平成17年基準低排出ガス車☆☆☆	0	(0.0 %)
⑨ 平成17年基準低排出ガス車☆☆☆☆	0	(0.0 %)
⑩ 平成17年基準低排出ガス重量車☆	13	(12.3 %)
⑪ 平成17年基準低排出ガス重量車★	21	(19.8 %)
⑫ 平成19年基準低排出ガス50%低減車	0	(0.0 %)
⑬ 平成21年基準低排出ガス車10%低減車☆	57	(53.8 %)
⑭ 平成22年基準低排出ガス車10%低減車☆	0	(0.0 %)
⑮ その他(トレーラ)	1	(0.9 %)

※こちらには、最大登録台数を公表しております。許可内容によって使用する車両が異なるため、都道府県政令市に届出する車両台数と異なる場合があります。

2.産業廃棄物収集運搬業の用に供する運搬車に係る低燃費車の導入状況

運搬車の燃費低減レベル	台数(割合)	
全保有台数	106	(100.0 %)
① 平成17年度燃費基準達成車 -	0	(0.0 %)
② 10%低減レベル	0	(0.0 %)
③ 平成22年度燃費基準達成車 -	0	(0.0 %)
④ 5%低減レベル	0	(0.0 %)
⑤ 10%低減レベル	0	(0.0 %)
⑥ 15%低減レベル	0	(0.0 %)
⑦ 25%低減レベル	0	(0.0 %)
⑧ 平成27年度燃費基準達成車 -	62	(58.5 %)
⑨ その他(トレーラ)	1	(0.9 %)

※こちらには、最大登録台数を公表しております。許可内容によって使用する車両が異なるため、都道府県政令市に届出する車両台数と異なる場合があります。



事業概要

産業廃棄物処理施設(東京中間処理工場)

住所: 東京都江東区新砂三丁目 11 番 31 号

敷地面積: 8,742 m²

営業時間: 年中無休(24 時間 365 日)

TEL: 03-5635-2016

FAX: 03-5635-2017



○処理能力

施設の種類	産業廃棄物の種類	処理能力
破碎	廃プラスチック類	240.0 t/日
破碎	木くず	240.0 t/日
破碎	がれき類	1,111.0 t/日
破碎	ガラス陶磁器くず	1,200.0 t/日
圧縮	金属くず	145.6 t/日
圧縮梱包	廃プラスチック類	542.4 t/日
	紙くず	367.2 t/日
	繊維くず	285.6 t/日
圧縮梱包	廃プラスチック類	542.4 t/日
	紙くず	367.2 t/日
	繊維くず	285.6 t/日



○積替保管能力

産業廃棄物の種類	保管能力	
	コンテナ 3 個	58.000 m ³
廃プラスチック類、ガラ等、がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	コンテナ 3 個	58.000 m ³
廃蛍光ランプ、廃 HID ランプ、廃放電ランプ (水銀使用製品産業廃棄物)	プラスチックダンボール 30 個 ドラム缶 1 個	3.097 m ³
計測機器、スイッチ及びビリレー (水銀使用製品産業廃棄物)	ドラム缶 1 個	0.223 m ³
廃乾電池類 (水銀使用製品産業廃棄物)	ペール缶 2 個	0.052 m ³
廃乾電池類 (水銀使用製品産業廃棄物を除く)	ペール缶 2 個	0.052 m ³

事業概要

産業廃棄物処理施設(千葉中間処理工場)

住所: 千葉県千葉市若葉区野呂町 1662 番 1

敷地面積: 29,817 m²

営業時間: 8 時～17 時(日・祝日 休業)

TEL: 050-3385-1229

FAX: 043-228-6762



○処理能力

施設の種類	産業廃棄物の種類	処理能力
破砕	木くず	150.00 t/日
破砕	木くず	4.80 t/日
破砕	がれき類	1,200.00 t/日
圧縮	廃プラスチック類	35.00 t/日
	紙くず	40.00 t/日
	繊維くず	39.20 t/日
	金属くず	39.30 t/日
圧縮	廃プラスチック類	35.00 t/日
	紙くず	40.00 t/日
	繊維くず	39.20 t/日
	金属くず	39.30 t/日
混練	ガラス陶磁器くず	432.00 t/日



○積替保管能力

産業廃棄物の種類	処理能力	
がれき類(石綿含有産業廃棄物)	コンテナ 1 個	7.15 m ³
ガラス陶磁器くず(石綿含有産業廃棄物)	コンテナ 2 個	1.78 m ³
廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物)	コンテナ 2 個	1.78 m ³
廃蛍光灯、廃 HID ランプ、廃放電ランプ (水銀使用製品産業廃棄物)	コンテナ 1 個	8.09 m ³
	ドラム缶 2 個	0.44 m ³
廃乾電池類(水銀使用製品産業廃棄物)	ペール缶 2 個	0.052 m ³
ガラス陶磁器くず	コンテナ 1 個	25.30 m ³



適合チップ製造事業所認定書

当社千葉中間処理工場にて関東木材資源リサイクル協会様より適合チップ製造事業認定をされました。



事業概要

産業廃棄物処理施設(埼玉中間処理工場)

住所: 埼玉県春日部市永沼 612 番1

敷地面積: 11,404 m²

営業時間: 8時～17時(日・祝日 休業)

TEL: 050-3540-1586

FAX: 048-746-8917



○処理能力

施設の種類	産業廃棄物の種類	処理能力
破碎	がれき類	500 t/日
	ガラス陶磁器くず	300 t/日



事業概要

産業廃棄物積替保管施設(モーダルシフト基地)

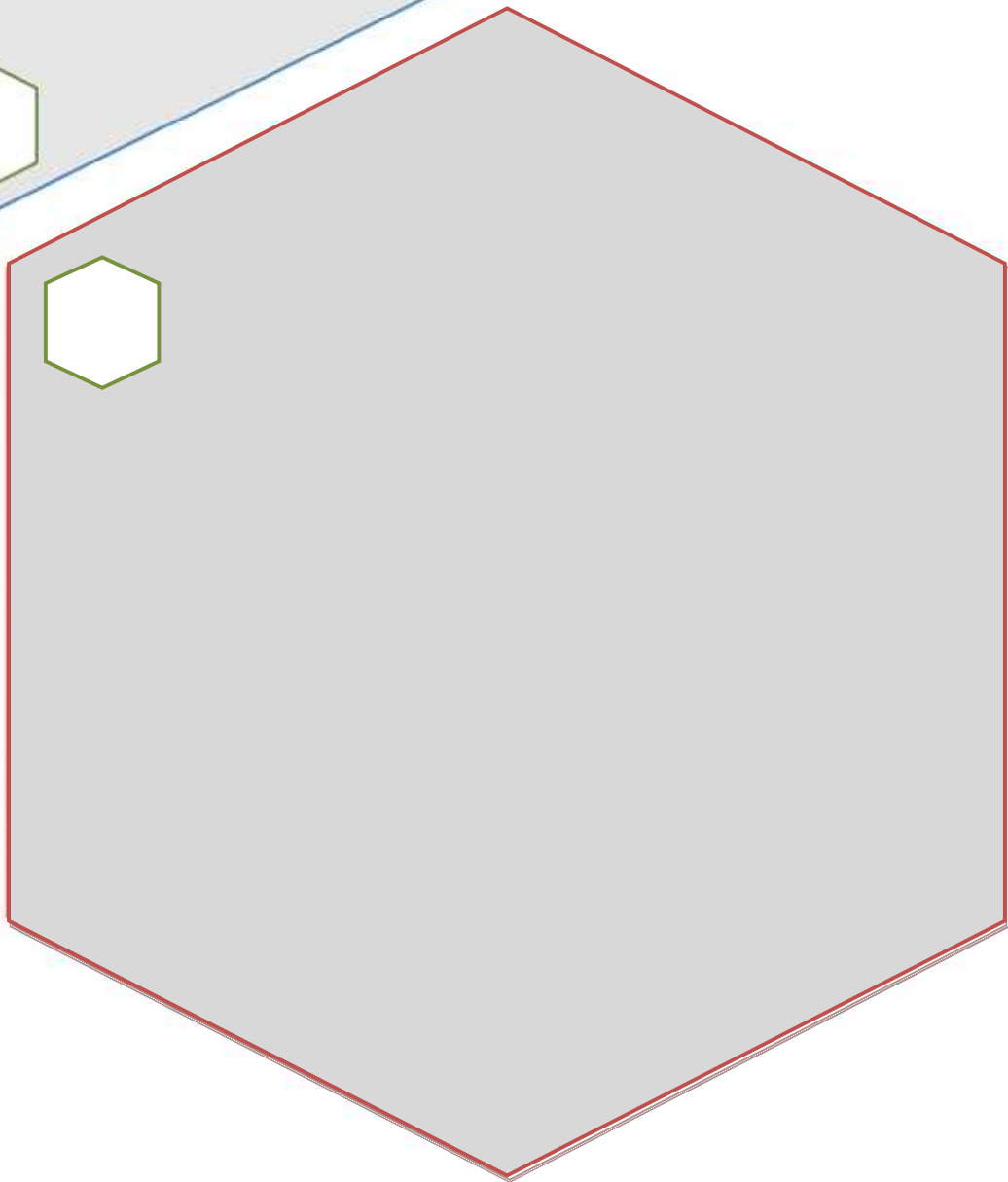
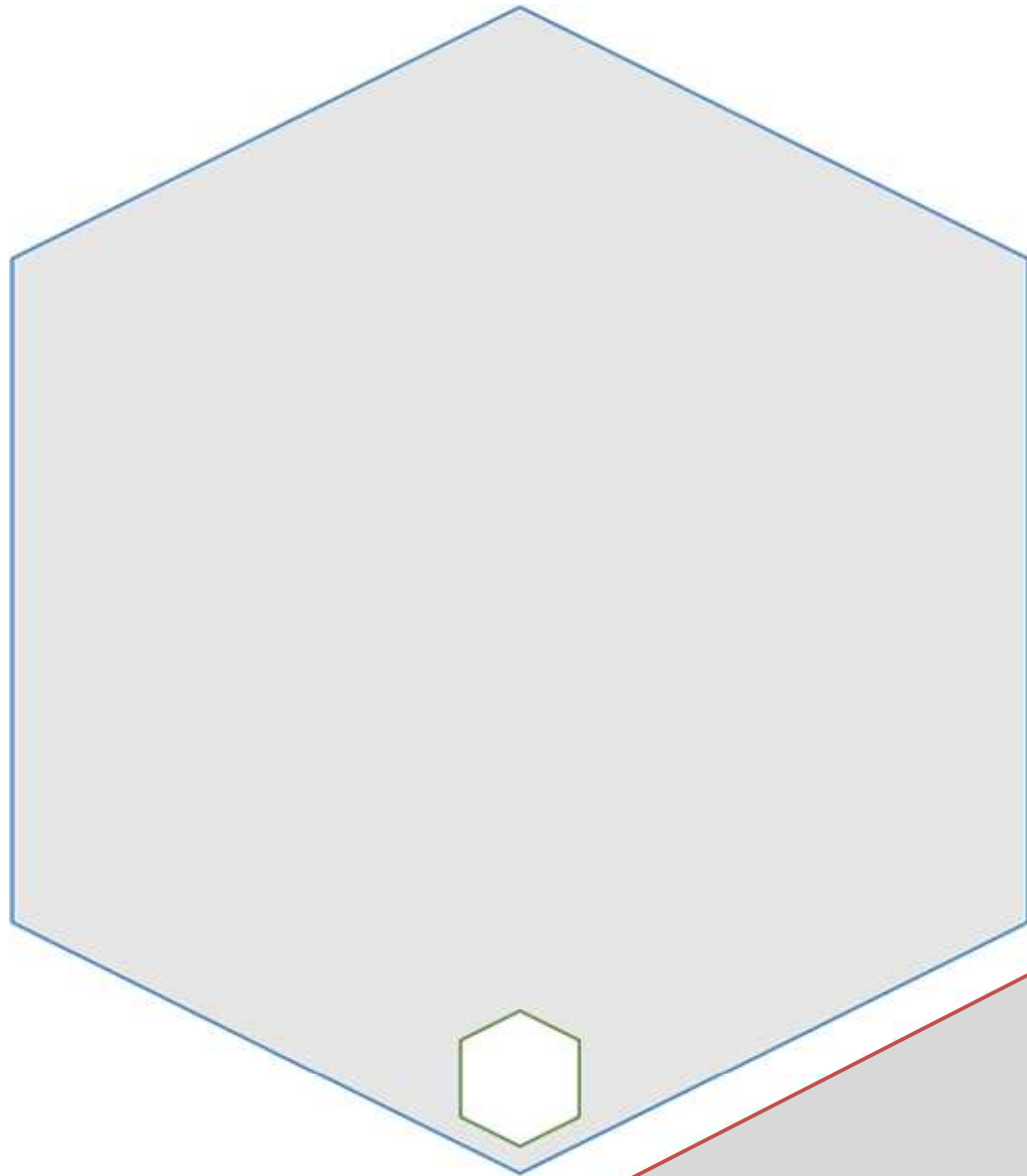
住所:千葉県袖ヶ浦市南袖 31 番地の一部

敷地面積:1,984 m²

○積替保管能力

産業廃棄物の種類	処理能力
廃プラスチック類	448.00 m ³
金属くず	7.15 m ³
ガラス陶磁器くず	294.00 m ³
がれき類	294.00 m ³
廃プラスチック類 (石綿含有産業廃棄物)	7.15 m ³
ガラス陶磁器くず (石綿含有産業廃棄物)	7.15 m ³
がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	352.00 m ³





 **KYODOH**
株式会社 共同土木